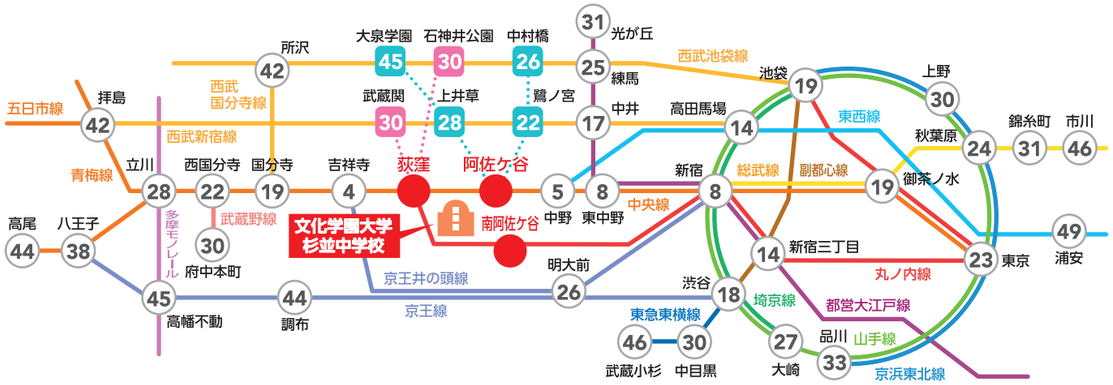
2026年度入試 説明会日程

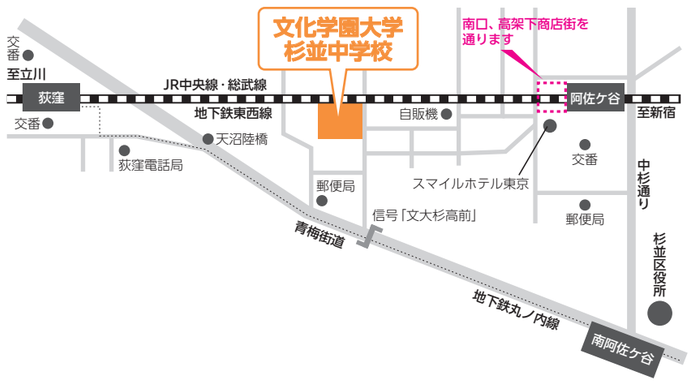
参加ご希望の方はホームページよりご予約ください。

6月14日(土)	14:00~16:00	第1回学校説明会
7月12日(土)	14:00~16:00	第1回オープンスクール
7月27日(日)	10:00~12:00	帰国生対象グローバル説明会
8月30日(土)	14:00~16:00	第２回学校説明会
9月20日(土) 21日(日)	10:00~16:00 9:00~15:30	文化祭 相談コーナーあり
9月27日(土)	14:00~16:00	第３回学校説明会
10月18日(土)	14:00~16:00	第２回オープンスクール
11月22日(土)	14:00~16:00	第４回学校説明会
12月13日(土)	14:00~16:00	入試説明会 ２科体験有り
12月20日(土)	14:00~16:00	５回学校説明会
1月10日(土)	14:00~16:00	入試説明会 12月と同内容・２科体験有り

□各回の詳しい内容は今後HPにてお知らせいたします。　□開催方法・日程が変更になる可能性があります。
□全て予約制です。HPにて1ヶ月前を目安に、予約受付を開始いたします。



■■ は各方面から最寄駅（荻窪・阿佐ケ谷・南阿佐ケ谷駅）までの所要時間です。（乗り換え・待ち時間を含む。････ ････ 線はバス経路）
中央線快速電車をご利用の際は、土休日ダイヤ（土・日・祝日）では、阿佐ヶ谷駅は停車しません。



- JR「**阿佐ケ谷**」／「**荻窪**」両駅より徒歩約10分
- 東京メトロ「**南阿佐ケ谷**」駅より徒歩約10分

アクセスの良さが自慢です。

最寄り駅までの所要時間

新宿から	8分	立川から	28分
吉祥寺から	4分	所沢から	42分
渋谷から	18分		

文化学園大学杉並中学・高等学校
〒166-0004 東京都杉並区阿佐谷南3-48-16　TEL：03-3392-6636　FAX：03-3391-8272
E-mail：info@bunsugi.ed.jp

文大杉並　検索
https://bunsugi.jp

BUNSUGI

文化学園大学杉並中学・高等学校

Bunka Gakuen University Suginami
Junior and Senior High School

2026

カナダを学ぶ
日本で学ぶ

日本は今、グローバル化が急速に進んでいます。
それに伴い「学び」にも大きな改革が必要になっています。

本校はカナダブリティッシュコロンビア州の海外校として選ばれた学校です。日本の教育課程だけではなくカナダの教育課程も学べるという他校にはないグローバル教育を行っています。カナダの中高生が大学進学する際には筆記試験はありません。日本式のインプット型授業ではない本物の課題解決型、プロジェクト型の授業を受けることが可能です。またこのような学びを指導してくれるカナダの教員は全員ブリティッシュコロンビア州の教員免許を取得している先生たち。指導力もお墨付きです。

他校インターナショナルコースとは異なり、英語上級者はもちろんのこと英語初心者も中学2年からカナダのカリキュラムを学ぶことができると同時に日本の教育課程もしっかりと学習を行います。2つのカリキュラムを学ぶことで様々な希望進路を実現することができる新しいスタイルの学校です。

本校は中間考査を無くし、
生徒自ら学ぶ意志のある学習空間をつくります

本校には中間考査がありません。試験直前のみに勉強をし、試験終了後にはすぐ内容を忘れてしまう。そのような学習スタイルからの脱却です。海外先進校と同様に、毎日の授業への取り組みとその学習成果が重視される環境下で、生徒たちは授業に対する熱意を高めます。また中間考査と日程が重複しやすい模擬試験・実力試験への取り組みを強化することや、大学入試で必要とされている英語資格・検定への取り組みなどの時間を確保することも可能になります。さらに、日々の小テストで中・長期的な学習を行うため、定期考査の負担を軽減するだけでなく部活動の時間を確保することが可能です。

Message

本校は21世紀型のグローバル教育を推進しております。この教育は生徒たちが単なる知識の蓄積だけでなく、お互いに協働し、チームでのプレゼンテーションやプロジェクトを通じて、リーダーシップやコミュニケーションスキルを身につけます。これにより、社会の一員としての自覚と責任感を育むとともに、将来のキャリアに必要な能力を磨きます。また、平和教育も本校の重要な柱の一つです。命の大切さを知り、他者を尊重し、協力し合うことの重要性を学びます。平和な共生社会を築くための理解と努力を通じて、皆がより良い世界の一員となることを目標としています。

学校長 青井 静男

カリキュラム *Curriculum*

入学の時点では将来の希望進路が定まっていないことがほとんどです。文系理系の適性を見極めたい、日本の難関大学に進みたい、海外大学に進学したい…様々な将来の進路希望を実現するために、文化の異なる2つのカリキュラムを学ぶことができるプログラムを整えています。2つのカリキュラムを学ぶ意味をぜひ考えてみてください。

中学1年次よりレベルに合わせた英語授業を展開

英語上級者	DD 7	英語 週17時間	ELA(⑩BC)／Math(⑤BC)／Science(②BC) ※土曜の午後と平日の早朝に授業が追加となります(4時間)
	Advanced 7	英語 週10時間	ELA(⑧BC)／英文法(②NE) ※土曜の午後または平日の早朝に授業が追加となります(1時間)
英語 初心者中級者	Starter 7	英語 週 9 時間	ESL(⑦NE)／英文法(②JP) ※DD Prep8希望者にはCommunication English実施(平日の朝、週2回：BC)

※DD7、Advanced7を希望する場合、カナダの審査があります

ELA…言語技術
ESL…第２言語としての英語
JP…日本人教員による授業
Numeracy…基礎数学
BC…BC州教員が主導する授業
NE…ネイティブスピーカー教員が主導する授業

中学の3年間

英語上級者は1年から、英語初心者も2年生から、カナダのカリキュラムを学ぶことが可能です。カナダ教員やネイティブ教員主導による英語授業で、生徒の英語力を飛躍的に伸ばします。

※下のカリキュラム表は5教科のみを示したものです。

「文部科学省教育課程特例校認定」(2022年度～)

中 1

DD7	国語⑤	社会④	数学③	理科②	Math(BC)⑤	Science(BC)②	ELA(BC)⑩
Advanced7	国語⑤	社会④	数学⑤	理科④	ELA(BC)⑧	文法(NE)②	
Starter7	国語⑤	社会④	数学⑤	理科④	ESL(NE)⑦	文法(JP)②	

中 2

DD8	国語⑤	社会④	数学③	理科②	Math(BC)⑤	Science(BC)②	ELA(BC)⑩	
DD Prep8	国語⑤	社会④	数学⑤		理科④	ELA(BC)⑥	Numeracy(BC)②	文法(NE/JP)②
本科	国語⑤	社会④	数学⑤		理科④	ESL(NE)⑥	文法(JP)②	

中 3

DD9	国語⑤	社会④	数学③	理科②	Math(BC)⑤	Science(BC)②	ELA(BC)⑩	
DD Prep9	国語⑤	社会④	数学⑤		理科④	ELA(BC)⑥	Numeracy(BC)②	文法(NE/JP)②
本科	国語⑤	社会④	数学⑤		理科④	ESL(NE)⑥	文法(JP)②	

5 10 15 20 25 30

※学習指導要領や大学入試の変化に伴う生徒の志望の変化に応じて、最適なカリキュラムに変更する場合があります。
※DD8・9、DD Prep8・9は平日早朝や土曜午後に授業が追加となります。

高校の3年間

全コースとも英語の4技能向上を重視。他教科についても志望進路に合わせた綿密なカリキュラムにより、高いモチベーションで学べる環境を整えています。夢の進路をあきらめさせない、強力なバックアップを約束します。

新コース誕生

イノベーションリーダーズコース

文大杉並がこれまで取り組んできたSTEAM教育やプロジェクト型学習のノウハウ、そして2025年度から始まるBSICE“教育イノベーションエコシステム”の強みを最大限活かしたコースを新設します。外部団体と連携した独自の学校設定科目を多数開設。

最新情報はこちら

ダブルディプロマ(DD)コース

●は選択科目　★は選択必修

高1		現代の国語②	言語文化②	地理総合②	歴史総合②	数学Ⅰ④	数学A②	化学基礎②	体育②	保健①	音楽Ⅰ②	家庭基礎②	情報Ⅰ②	HR①	総合探究①	カナダカリキュラム【読み替え】英語CⅠ③／論理・表現Ⅰ②／生物基礎②
高2	文系	論理国語②	文学国語②	古典探究②	世界史探究④	体育③	保健①	HR①	カナダカリキュラム【読み替え】公共②／数学Ⅱ④／物理基礎②／英語CⅡ④／論理・表現Ⅱ②／総合探究①						
高3	文系	論理国語②	古典探究②	論理国語演習②	世界史探究演習④	体育③	茶道①	HR①	カナダカリキュラム【読み替え】数学B②／英語CⅢ④／論理・表現Ⅲ②／総合探究①／●物理④／●生物④						
高2	理系	数学ⅡB演習⑧			化学②	体育③	保健①	HR①	カナダカリキュラム【読み替え】公共②／数学Ⅱ④／物理基礎②／英語CⅡ④／論理・表現Ⅱ②／総合探究①						
高3	理系	★数学Ⅲ④＋数学C② ★数学ⅡB演習④＋数学C② ★数学ⅠA演習⑥			化学④	体育③	茶道①	HR①	カナダカリキュラム【読み替え】数学B②／英語CⅢ④／論理・表現Ⅲ②／総合探究①／●物理④／●生物④						

0 5 10 15 20 25 30 35 40 45

特進コース

高1		現代の国語③	言語文化②	地理総合②	歴史総合②	数学Ⅰ④	数学A②	物理基礎②	化学基礎②	生物基礎②	体育②	保健①	★芸術②	英語CⅠ④	論理・表現Ⅰ②	情報Ⅰ②	総合探究①	HR①
高2	文系	論理国語②	古典探究④		★世界史探究④ ★日本史探究④ ★地理探究④	公共②	体育③	保健①	英語CⅡ④	論理・表現Ⅱ②	★英語会話② ★地学基礎②	家庭基礎②	★数学Ⅱ⑤ ★数学B③	または	★文学国語② ★国語表現② ★英語演習② ★外部検定対策②		総合探究①	HR①
高3	文系	論理国語②	論理国語演習②	古典探究演習④	★世界史探究演習④ ★日本史探究演習④ ★地理探究演習④ ★英語演習④	★数学ⅠA演習④ ★数学ⅡB演習②＋数学C② ★空き④	体育②	英語CⅢ④		論理・表現Ⅲ②	英語会話①	★理科基礎② ★多分野融合②	茶道①	総合探究①	HR①			
高2	理系	論理国語②	公共②	数学Ⅱ⑤		数学B③	★物理④ ★生物④	化学④		体育③	保健①	英語CⅡ④		論理・表現Ⅱ②	★古典探究② ★数ⅠA演習②	家庭基礎②	総合探究①	HR①
高3	理系	論理国語②	★数学Ⅲ④＋数学C② ★数学ⅡB演習④＋数学C② ★数学ⅠA演習⑥			★物理演習④ ★生物演習④ （2科目選択）	★化学演習④ ★英語演習④	体育②	英語CⅢ④		論理・表現Ⅲ②	英語会話①	★古典探究② ★空き②	茶道①	総合探究①	HR①		

0 5 10 15 20 25 30 35

進学コース

高1		現代の国語③	言語文化②	地理総合②	歴史総合②	数学Ⅰ④	数学A②	化学基礎②	生物基礎②	体育②	保健①	★芸術②	英語CⅠ④		論理・表現Ⅰ②	家庭基礎②	情報Ⅰ②	総合探究①	HR①
高2	文系	論理国語②	文学国語②	古典探究④	★世界史探究④ ★日本史探究④ ★地理探究④	公共②	地学基礎②	体育③	保健①	英語CⅡ④		論理・表現Ⅱ②	英語演習②	自由選択			総合探究①	HR①
高3	文系	論理国語②	論理国語演習②	古典探究演習④	★世界史探究演習④ ★日本史探究演習④ ★地理探究演習④ ★英語演習④	体育②	英語CⅢ③	論理・表現Ⅲ②	自由選択				茶道①	総合探究①	HR①			
高2	理系	論理国語②	公共②	数学Ⅱ⑤		数学B③	物理基礎②	★物理④ ★化学④ ★生物④		体育③	保健①	英語CⅡ④		論理・表現Ⅱ②	自由選択		総合探究①	HR①
高3	理系	論理国語②	★数学Ⅲ④＋数学C② ★数学ⅡB演習④＋数学C② ★数学ⅠA演習⑥			★物理演習④ ★化学演習④ ★生物演習④	体育②	英語CⅢ③	論理・表現Ⅲ②	自由選択				茶道①	総合探究①	HR①		

0 5 10 15 20 25 30 35

※学習指導要領や大学入試の変化に伴う生徒の志望の変化に応じて、最適なカリキュラムに変更する場合があります。

文杉のグローバル教育

Bunsugi's Global Education

11年前、高校のダブルディプロマコースが誕生した時はカナダのカリキュラムを学ぶ生徒はたった13名でした。その後少しずつ進化を重ね今では中高合わせて400名以上の生徒がカナダのカリキュラムを学んでいます。現在中学生では半分以上の生徒がカナダのカリキュラムを当たり前のように学んでいます。（入学時英語初心者100名以上）生徒たちはカナダの授業を通して英語力を飛躍的に伸ばしていきます。

中学の3年間

生徒のレベルに合わせた、ネイティブ主導型の授業を展開。
圧倒的な英語時間数です。

■の人数は2025年度の英語クラス在籍人数です

1年		2年		3年	
DD7 英語週17時間	36	DD8 英語週17時間	34	DD9 英語週17時間	29
Advanced7 英語週10時間	9	DD Prep8 英語週10時間（レベル別）	上級 19	DD Prep9 英語週10時間（レベル別）	上級 24
Starter7 英語週9時間（レベル別）	119		58		42
		本科 英語週8時間	39	本科 英語週8時間	33

中学1年次は生徒の英語の実力に合わせてレベル別に展開。英語の授業のみ取り出しで行います。Starter7の生徒は中学2年次から希望と審査を経てDD Prep8 で学ぶことができます。（英検4級～3級程度の力があればDD Prep8 への進学が可能です）DD7～DD9、Advanced7、DD Prep8、DD Prep9の英語の授業はBC 州の教員が担当し、Language Arts（言語技術）だけでなく数学や理科の要素も入れた教科横断型授業を行います。中学の英語教育では高校から本格的に開始するDD コースに向けて接続を強化するだけではなく、しなやかな思考力を身につけることが可能です。

DD 7 ※DD（Double Diploma）

理数科目を含め、カナダカリキュラムを中心とした上級者向けの英語の授業です。

カナダカリキュラムの授業数により1年次からカナダBC州の海外校の生徒として登録されます

英語授業時間 週17時間 ELA(10：BC) Math(5：BC) Science(2：BC)

1. 理数科目7時間を含めた週17時間をカナダカリキュラムで学びます。
2. 日本の数学は週3時間、日本の理科は週2時間行います。
3. 授業数増により土曜日の午後と平日の早朝に計4時間授業が追加されます。
4. 希望者はカナダ教員による別途審査※があります。※英検2級程度
5. DD7対象者は、原則DD8→DD9→高校DDコースへの進学となります。

Advanced7

カナダカリキュラムを中心とした上級者向けの英語の授業です。

英語授業時間 週10時間 ELA(8：BC) 英文法(2：NE)

1. 週10時間のうち8時間をカナダカリキュラムで学びます。
2. 日本の数学は週5時間、日本の理科は週4時間行います。
3. 授業数増により土曜の午後または平日の早朝に1時間授業が追加されます。
4. 希望者はカナダ教員による別途審査※があります。※英検2級程度
5. 高校では希望のコースを選ぶことができます。（審査あり）

Starter7

ネイティブ教員主導の授業で初心者、中級者向けの英語の授業で、確実に基礎を身につけていきます。

英語授業時間 週9時間 ESL(7：NE) 英文法(2：JP)

1. ネイティブ教員主導の英語の授業になります。
2. 入学前に審査はありません。
3. 土曜日は、午後に授業はありません。
4. 学期の途中からレベル別に英語の授業を展開します。
5. 中学2年から【DD Prep8】を希望する生徒は、朝7：50から週2回Communication Englishの講座に参加し、審査※を通過する必要があります。（費用が年間30,000円発生します）
※英検4級～3級程度

英語の授業時間数比較

	一般的な私立中学	中1 Starter7	中1 DD7
週の英語授業数	6	9(11)※2	17
年間英語授業数	210	315(385)	595
年間ネイティブ授業数	70※1	245(315)	595

※1 一般的な私立中学のネイティブ授業数を週2時間とした場合　※2（ ）内はCommunication Englishを受講した場合の時間数

数字からみる文大杉並の圧倒的なグローバル教育!!

英語上級者在籍数（2025年3月時点）

1級	4名
準1級	52名
2級	136名

中学全体の43%が2級以上取得！

2025年度 入学生英検取得状況

準1級相当	10名
2級	30名
準2級	12名

新入生のおよそ30%が英語上級者！

躍進するStarter7!!

中1終了時点（Starter7-110名）

準2級取得	9名
3級取得	30名
4級取得	38名

中学全体英検取得状況（2025年3月時点）

	1年生	2年生	3年生
準1級以上	10%	9%	17%
2級以上	22%	28%	46%
準2級以上	32%	50%	69%
3級以上	57%	82%	93%

2025年度中2・中3の74%がカナダのカリキュラムを学んでいます！

高校

ダブルディプロマコース

Bilingual
二言語
×
Multicultural Education
多文化教育

Course

DD コースではカナダ・ブリティッシュコロンビア州現地の高校と同じ授業を本校18名のBC州教員から直接学びます。卒業時には英語圏の卒業資格が取得できるため海外大学への進学もスムーズに、また国内の一部の大学も通常の国内生では受験することができない海外枠としての受験が可能です。受験チャンスが日本と世界のダブルになるので、大学受験の幅も大きく広がります。

ダブルディプロマコースに進学すると、日本とカナダの2つのカリキュラムを学びます。同じ教室で異なった言語・思考様式があたり前のように交錯する中で、一つの価値基準に偏らない複眼的思考力を身に付けることができます。カナダのカリキュラムは、現地高校生が受けている公教育をそのまま実施。世界的にも評価の高いプログラムです。1期生から8期生まで卒業生240名は原則全員、「日本」と「カナダ」2つの卒業資格を取得して巣立っています。

DDコース卒業生の主な海外大学合格実績

小項目	大学名	累計
カナダ	The University of British Columbia	16
	Simon Fraser University	16
	Vancouver Island University	5
	University of Victoria	4
	University of Toronto	7
	McGill University	1
	Waterloo University	2
	Capilano University	3
	University of Ottawa	2
	University of Calgary	1
イギリス	The University of Manchester	1
	University of York	2
	University of Birmingham	3
	University of Leeds	4
	The University of Sheffield	2
	The University of Edinburgh	2
	Durham University	2
	University of East Anglia	3
オーストラリア	The University of Melbourne	2
	The University of Sydney	1
	Monash University	2
中国	復旦大学	1
台湾	国立台湾大学	1
チェコ	Massaryk University	1
ハンガリー	University of Szeged	1
オランダ	University of Amsterdam	1

※1期生～ 8期生 240名

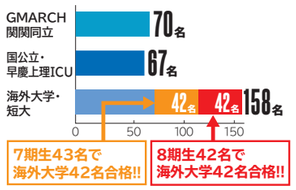
DDコース BC 州取得単位一覧

「文部科学省教育課程特例校認定」(2020年度～)

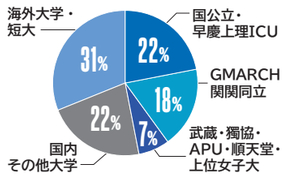
Gr.10 高1		Composition 10 (2), Literacy Studies (2), Foundations of Math and Pre-calculus 10 (4), Science 10 (4), Family and Society 10 (2), Instrumental Music: Concert Band 10 (2), Fitness and Conditioning 10 (4)
Gr.11 高2		Composition 11 (4), Literary Studies 11 (4), Pre-Calculus 11 (4) or Pre-Calculus 12 (4), Chemistry 11 (4), Physics 11 (4), Social Studies 10 (4), Career-Life Education (4), Fitness and Conditioning 11 (4)
Gr.12 高3	必修	English Studies 12 (4), Contemporary Indigenous Studies 12 (4), Career-Life Connections (4), Fitness and Conditioning 12 (4)
	選択	Pre-Calculus 12 (4) or Calculus 12 (4), Chemistry 12 (4),or Physical Geography 12 (4), Physics 12 (4) or Anatomy and Physiology 12 (4) or Philosophy 12 (4)

** 赤色の科目は日本の授業を履修することでBC州の取得単位に振り替えています。
** 青色の科目はAP=アドバンスド・プレイスメントに対応しています。

1期生～8期生(240名)の合格実績



DDコース卒業生(240名)の進学先



アドバンスト・プレイスメント

APを導入しました！(2023年度～)

APとは学習への高い意欲を示す高校生を対象とした高度な教育プログラムで、これを受講することで

- アドミッション(大学入学判定)に有利になること
- 大学入学後のプレイスメント(コース選択)で高いレベルからスタートできること
- 大学のクレジット(単位)として認定され、卒業単位に組み込めること　などの

メリットがあります。

中学校での様々な取り組み

Education in junior high school

文大杉並は英語教育だけではありません。多くのことを吸収できる中学生の時期に様々な「しかけ」を用意しています。その中で主体的に学び、自ら考え、課題解決に向けて行動する生徒=「自走」できる生徒の育成を行っています。

中学校の10の「しかけ」

01 ルーティーン学習
朝テストを通じて基礎学力を定着

朝8：35より英・数・国を中心とした朝テストを行います。合格点に達しない場合は再テストがあるので生徒は毎日意欲的に取り組みます。また短作文や速読等に取り組み、記述への苦手意識を払拭すると同時に高度な抽象化の練習をしています。

02 STEAM(スティーム)教育
教科横断のプロジェクトで多角的思考力を培う

学年ごとで計画的に行われるSTEAM活動は、発達段階に合わせた思考訓練の場となって生徒を鍛え、放課後のSTEAMプロジェクトでは、プログラミング学習や外部コンテストへの参加、企業と連携しての活動などを通じて多角的な思考力を培っています。

03 ICT教育
1人1台のパソコンで双方向の授業を

生徒は1人1台のタブレットPCを所持します。通常の授業はもちろん、調べ学習やプレゼンテーションにも大いに活用されます。生徒の課題提出もデータでやりとりします。1人1台パソコンを所持しているのでオンライン授業にも即座に対応できます。

04 学びの森
「学内塾」で苦手科目を克服

「学びの森」という塾と連携し、放課後に講習と自習指導を行っています(月額7,150円)。生徒は自分の空いている時間に合わせて申し込み、学習に取り組みます。中学生は19時まで学習が可能で、宿題や予習・復習を学校で完結することも可能です。

05 ルーブリック評価
主体的な活動の評価を可視化

中間考査がない本校では日々の授業の取り組みに対しての評価を行います。点数の基準が見えにくいグループワークやプレゼンテーションもルーブリック評価で事前に評価軸を可視化。生徒も意欲的に取り組む仕組みが出来上がっています。

06 全国模試
GTZ別の学習課題の設定

模試への対策として国語・数学を中心にGTZ別(レベル別)の対策を行っています。成績を次のランクに上げるための具体的な方策を生徒に発信するので、生徒は目的意識を持って学習に取り組むことができます。

07 海外研修
豊富な希望制海外プログラム

アントレプレナーシップ研修旅行(3月下旬～4月上旬 or 7月下旬～8月上旬：7日～10日 ※中学1年～高校2年)などのプログラムがあります(実績：インド、ドバイ・アブダビ、トルコ、スリランカ、エジプト)。また中3では海外研修がまっています。長期休業中にはオンライン英会話も受講できます。

08 心のケア
常にそこにいる安心感

中高6年間は生徒にとって精神的に最も不安定な時期でもあります。だからこそ本校ではカウンセラーが常駐し、思春期を迎えた生徒の日々の変化に対応できるようにしています。希望があれば保護者の方もカウンセリングが可能です。

09 自走する力の育成
授業を通じて磨かれる「自走する力」

文杉の授業は対話型授業・PBL型授業が特徴の一つです。生徒は日々の授業を通じて粘り強さを身につけ、発信力を鍛え、協働する楽しさを知り、徐々に自ら学んでいくのに必要な力を培っていきます。

10 見えない力の重視
学力だけでなく、生徒の非認知能力も重視

授業は、学力はもちろん、「育てたい能力」を意識して行われています。年に数回行われる個人面談や非認知能力診断(2025年度は『Edv Path』を採用)も、生徒の持っている力を理解するのに大いに役立っており、一人ひとりに合わせた支援を行うことで、自己効力感(自分ならできるという感覚)を高めていきます。

生徒の一日

仲間と毎日過ごす6年間。
日々の積み重ねが生徒の成長を大きく促します。

登校

おはようの挨拶から一日がはじまります。

クラスメイトと元気に挨拶。仲が良い友達に出会うと自然と笑顔があふれます。今日はどんな一日が待っているか楽しみです。

授業

生徒が主体的に学ぶ授業が中心です。

本校では課題解決型学習をベースに授業が行われます。発表やグループワークの機会が非常に多く、日々の取り組みが評価の50%を占めます。

給食

おいしい給食が午後のエネルギーになります。

中学生は校内で調理された給食を食べる完全給食制。配膳された状態で届くので衛生面も安心です。アレルギーにも対応しています。

放課後

放課後の時間も充実しています。

月水金は14：50（6限）、火木は15：45（7限）で終了です。通年で45分授業のため放課後の時間もしっかりとることができます。部活だけでなく習い事も可能です。

下校

学校での楽しい一日が終わります。

中学生は19：00、高校生は20：00まで学校に残って勉強が可能です。宿題は全て学校で終わらせて自宅では自分の時間にあてることもできます。

One Day

学校行事

様々な行事・イベントは生徒一人ひとりを成長させる大事なきっかけです。生徒たちは主体的に行事に関わることで、多くの成功体験を経験し自己肯定感を高めます。またカナダの行事にも触れることで異文化理解も促進します。

4 April	5 May	6 June	7 July	8 August	9 September
● 始業式 ● 入学式 ● 新入生歓迎会 ● 1年移動教室 ● 学力調査	● 端午の節句（柏もち配布）	● 芸術鑑賞教室 ● 命の教育	● カナダデー ● 体育祭 ● 期末考査 ● 七夕の節句（笹団子配布） ● オンライン英会話 ● 3年合宿勉強会	● アントレプレナーシップ研修旅行(希望者) ● 夏期講習 ● 始業式	● 学力調査 ● 文化祭 ● カナダオレンジシャツデー

10 October	11 November	12 December	1 January	2 February	3 March
● ハロウィーン ● 3者面談週間	● 合唱祭 ● 期末考査 ● 公開授業	● 2年古都研修旅行 ● 終業式 ● 冬期講習 ● オンライン英会話 ● カナダリメンブランスデー	● 始業式 ● 書き初め席書大会 ● 学力調査	● 節分（豆配布） ● 1年スキー教室 ● 3年海外研修旅行 ● 中学入試	● 上巳の節句（桜もち配布） ● 学年末考査 ● 3年生を送る会 ● 卒業証書授与式 ● 2年合宿勉強会(選抜) ● オンライン英会話 ● アントレプレナーシップ研修旅行(希望者)

School Life

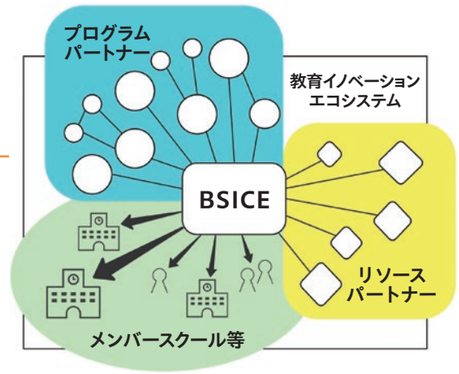
BSICE 文化杉並 教育イノベーションセンター

Bunka Suginami Innovation Centre for Education

2025年4月、教育研究機関「BSICE」を設立しました。教育研究活動を通じて、新しい学校像を提案するとともに、その実現のための方策を構築することを目指します。

学校から社会の明日を照らす

BSICEは、日本の学校教育のイノベーションを志す研究機関です。BSICEでは、文大杉並をはじめとする学校現場を研究フィールドとしながら、あらゆるパートナーとの共創を通して、日本の教育・社会にイノベーションを起こしていきます。また、この仕組みにより文大杉並の学びは常に進化を続けます。



BSICEの部門と先行事例

プログラム開発部門
- 新しい学びを教育現場に届ける
- 学校独自の授業論を構築する

教員養成・支援部門
- 次世代を担う教員を養成する
- 教員の働きがいを再構築する

教育効果測定部門
- 学術的なアセスメントを通じて社会的な価値提案を行う

プログラム開発　教育効果測定

博学連携プログラム × トータルメディア開発研究所

株式会社トータルメディア開発研究所と協働し「博物館の高度利用を伴う探究学習プログラム」を独自に開発。中学生を対象とした「サイエンスコミュニケーター養成プログラム」を実施。

プログラム開発　教育効果測定

中2社会課題探究プログラム × 大学生50名

日頃から社会課題に取り組む学生団体に所属する大学生50名と協働し、中学2年生全生徒を対象に、社会課題について学び・体験するワークショップを実施。

教員養成・支援

対話型授業検討会 × 東京学芸大学教職大学院

東京学芸大学教職大学院総合教育実践プログラムと協働し、研修会を実施。教育研究を行っている学生と現場教員で実践的な研修を行うことで、相互作用が期待される。

BSICE設立により促進される、文大杉並の学びの進化

1 外部連携プログラムの増加
社会とのつながりは、キャリア観や学びに対する内発的なモチベーションを醸成し、生徒たちの学びの質を高めます。

2 日常の授業や行事のアップデート
これからの社会を生きる子どもたちに必要な学びを探究するとともに、生徒たちを主体とした文大杉並らしい授業・行事を実現します。

3 主体的な学びに対するサポート体制の充実
BSICEの築く“教育イノベーションエコシステム”は、生徒自身の興味や課題意識を原動力とした主体的な学びの源泉となります。

文杉のSTEAM教育

Bunsugi's STEAM Education

生徒たちが自らの好奇心を原動力に学ぶとき、そこに「教科の枠」は必要ありません。文大杉並では、「教科の枠」にとらわれず、生徒自らが考え行動しながら学ぶ学習環境の構築を目指しています。またその過程では、外部社会人と協働しプロジェクトに取り組む機会もあります。

教科の枠にとらわれない課題解決型学習の推進

STEAM Projectではさまざまな学問領域の知識を融合的に活用しながら「より良い社会」の担い手になることを目指しています。

- **S** 科学 Science
- **T** 技術 Technology
- **E** 工学 Engineering
- **A** 芸術・教養 Arts
- **M** 数学 Mathematics

主役は生徒たち
“場”の責任を生徒たちに委ねることでこそ主体的な学びが生まれます。「やりたいこと」を欲張りに追究できる安心・安全な場を作ることまでが教員の務めだと考えます。

探究から創造まで
生徒のワクワクを重視すると「教科の枠にとらわれない探究」が自然と始まります。 ただしSTEAMプロジェクトはそこで終わりません。 自分の頭の中にある“価値あるもの”を表現するモノづくり・コトづくりまで実践します。

社会とつながる
学びのフィールドは学校だけではありません。 企業・大学・NPO等との連携プログラムを多数実現し、自らの学びが社会とつながっている実感の中で活動します。（毎年10件以上の外部連携活動を展開）

STEAM活動ロードマップ

中1 自己を知る 思考を深める

思考力ワークショップ
論理的思考・創造的思考に関する理解を深め、その伸長への動機付けを得る

LEGO®を使ったSELワークショップ
内省を深めながら自己表現する機会を通じ、自己理解・他者理解を深める

アイデアソン
チームで協働し商品開発の過程を擬似体験しながら、デザイン思考力を伸ばす

中2 他者を知る 社会を知る

キャリア探究ワークショップ
様々な仕事のあり方や協働活動の必要性を体験的に学びながら、仕事を通じた自己表現・課題解決の過程を探究する

外部企業・大学・NPOと連携

社会課題探究ワークショップ
自らの興味を原動力とした社会課題探究の過程を体験する

外部企業・大学・NPOと連携

中3 社会に貢献する 社会を創る

年間を通じた社会課題探究
社会課題を自分ごととして捉えるとともに、具体的な活動を行う実践力を身につける〈すべての過程で教員は伴走支援に徹し、生徒たちが自律的学習者となるよう導く〉

活動支援プログラム
活動上の課題に合わせたプログラムを展開

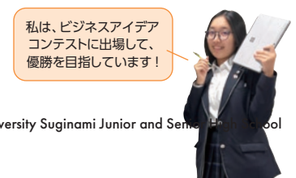
課外活動 Bunsugi STEAM Project

3つの部門

1 メイカー部門
課題解決のためのモノ・仕組みを創造する

2 社会課題探究部門
社会が抱える課題の解決に貢献する

3 キャリア探究部門
社会のリアルを知り、自らのキャリアを描く



クラブ活動

Club Activities

男子バスケットボール部

模型愛好会

吹奏楽部

女子ハンドボール部

女子ソフトテニス部

美術部

女子バレーボール部

バドミントン部

弓道部

生物探究部

なぎなた部

卓球部

ゴルフ部

剣道部

ダンス部

男子サッカー部

中学から始まるクラブ活動。
目標に向かって必死に努力する姿勢、プロセス、結果が、本校のスクールモットー「燃えよ価値あるものに」につながっていきます。また同じ目標を目指した仲間たちは生涯の友人へと変わります。

勉強 100% × 部活 100%

勉強も部活も一生懸命

Cultural

文化系

- 美術
- 音楽
- 家庭
- 英語
- 陶芸
- 書道
- 吹奏楽
- 放送
- 百人一首
- 理数
- 生物探究
- STEAM Play 倶楽部
- 華道愛好会
- 模型愛好会
- ルービックキューブ愛好会

Athletic

運動系

男女共通
- ゴルフ
- 陸上競技
- 卓球
- バドミントン
- 剣道
- 弓道
- なぎなた
- ダンス
- レスリング愛好会

女子のみ
- バレーボール
- ハンドボール
- ソフトテニス

男子のみ
- サッカー
- バスケットボール

進路指導

Career Guidance

「将来どのようなフィールドで、どのように活躍する自分になりたいか」を胸を張って語れる人になるために、文大杉並ではキャリア教育を大切にしています。そして、それぞれが描く「なりたい自分像」に近づくために、個々の希望や特性に合わせたサポート体制で、生徒一人ひとりに寄り添い応援していきます。

2024年度 合格実績

本校最多 **海外大学** 44名 ※3月時点

本校初 **国際教養大 現役合格**

本校最多 国公立大 14(2)名

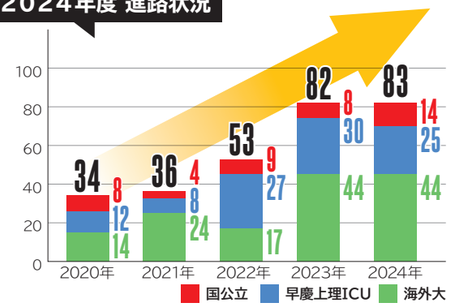
早慶上理 ICU 25(3)名

GMARCH 関関同立 51(5)名

難関理系・難関医歯薬 看護大 50(2)名

※（　）は過年度生の数値です

2024年度 進路状況



※海外大の合格は6月まで続きます

中高6年間の学習ステップ

中1・2年次
学びを楽しみ、未来を見据える

学びの習慣化／キャリア探究活動

本校ならではの英語学習と生徒主導型授業に慣れながら、勉強の仕方を学ぶとともに学習習慣の確立を目指します。また、キャリア探究活動を通して、なりたい自分を思い描き、将来へのモチベーションを開発します。

中3・高1年次
将来どんな自分になりたいか

社会課題探究／キャリア探究PG

社会課題探究やキャリア探究PGを通して、自分が将来どのように社会に貢献していきたいかを探ります。また、中3次には高校生と同じ長期講習を受講することができるなど、大学進学への意識を早めに涵養していきます。

高2・3年次
自己実現のための学びと研究を

学部学科研究／一般・総合型・推薦型対策

入試方式や学部学科の研究を通して第一志望を定めていきます。高3次には、志望理由書添削・小論文対策や面接練習を行ったり、入試問題演習や出願戦略検討を行ったりするなど、最後まで支援していきます。

大学別ガイダンス・文化学園大学見学

放課後講習・夏期／冬期講習・合宿勉強会

キャリア探究PG

社会の第一線で活躍されている方々との対話を通して「働くとはどういうことか」について考えはじめます。仕事において自分が大切にしたい軸を築いたり、企業それぞれの強みを研究したりして、自身のキャリアについて探究する学校独自のプログラムを行っています。この探究活動を通して、将来どのようなフィールドで、どのように活躍する自分になりたいかを語れる人になってほしいと考えています。

校内各種講習会

通常の放課後講習だけでなく、夏期、冬期休業中にも校内で講習会を実施しています。本校の教員だけでなく、予備校講師も担当しています。基礎の学び直し、英検対策、大学受験演習など生徒のレベルやニーズに合わせて多様な講座を設定しています。

模試分析会&出願指導研究会

中1～高3まで全国模試の結果を教科・コース・学年で分析して指導に生かしています。高2からは志望校戦略のための情報交換を行い、教員全体で生徒一人ひとりの指導をしています。

合宿勉強会
（中3・高1～3特進）

中3次に夏期と春期に2泊3日、外部施設で中学の総復習と高校での学習を見据えた演習を中心に濃密な時間を過ごします。高1～3では夏期3泊4日、春期2泊3日外部施設で行っています。高1・2年は全員必須。高3は受験対策を中心とした希望制です。

英語外部検定
（GTEC・TEAP・IELTS）

大学受験で重要度が増している英語外部検定。英検以外にも、コースに応じてのさまざまな検定受験を推奨しています。タブレットを利用した4技能試験対策を早期から行い、大学受験に備えています。

施設紹介

School Facilities

校舎新館は地下1階から6階まであり、生徒たちの学びをサポートする充実した施設が整っています。日々の生活・大学受験、学校生活に関わる全ての後押しをします。

校内には様々なスタイルの自習スペースがあり、中学生は19時まで、高校生は20時まで学習が可能です。毎日の授業を充実させる設備や、放課後の学習時間を確保できる環境が整っています。

Play Labo

教育イノベーションセンター

カフェテリア

普通教室

図書館

大体育館

ゴルフ練習場

グラウンド

サッカーグラウンド（八王子）

制服紹介

School Uniform

様々なオプションにより、自分に合ったスタイルでの登校が可能です。
着心地もよくスタイリッシュな制服が価値ある学校生活を彩ります。

詳細はHPより
ご覧ください。

冬服
Winter

「十二単」をモチーフとした重ね襟のブレザーは、生徒たちの投票で選ばれました。独創性と知性を感じさせる、他にはないデザインです。

夏服
Summer

夏服は機能性を第一に考えたコンセプトで、とても快適な着心地です。ポロシャツ、ハーフパンツといったオプションも人気です。

バリエーション（オプション品です）

リボン

ブルゾン

ハーフパンツ（夏服）

ポロシャツ（夏服）

セーター

体操着

半袖Tシャツ

ハーフパンツ

上着

トレーニングパンツ

学費・奨学金

Tuition, Scholarship

入学手続きにかかる経費（2026年度 予定）

入学金 280,000円　施設費 50,000円　制服代 120,000円　**合計 450,000円**

※制服代には、体操着、上履き等も含みます。（制服オプションは含みません）　※制服代は、やむを得ず変更する場合があります。

年間経費［中学］（2026年度 予定）

年	コース	授業料	管理維持費	生徒会費	学年費	旅行積立金	卒業積立金	昼食費	父母会費	合計
1年	DD7	744,000	96,000	9,600	369,000	186,000	–	92,610	24,000	**1,521,210**
	Advanced 7	480,000	96,000	9,600	392,000	186,000	–	92,610	24,000	**1,280,210**
	Starter 7	480,000	96,000	9,600	365,000	186,000	–	92,610	24,000	**1,253,210**
2年	DD8	744,000	96,000	9,600	123,000	200,000	–	93,240	24,000	**1,289,840**
	DD Prep 8	480,000	96,000	9,600	143,000	200,000	–	93,240	24,000	**1,045,840**
	本科	480,000	96,000	9,600	82,000	200,000	–	93,240	24,000	**984,840**
3年	DD9	744,000	96,000	9,600	178,000	270,400	22,600	91,980	24,000	**1,436,580**
	DD Prep 9	480,000	96,000	9,600	195,000	270,400	22,600	91,980	24,000	**1,189,580**
	本科	480,000	96,000	9,600	139,000	270,400	22,600	91,980	24,000	**1,133,580**

※DD7、DD8、DD9 授業料　日本分：480,000 円　カナダ分：264,000円
※Starter7所属でCommunication English 受講者は年間30,000円（上記学年費に含む）がかかります。不受講者は年度末に精算します。
※Advanced 7、DDPrep 8、DDPrep 9は年間50,000円（上記学年費に含む）がかかります。
※中学１年生学年費にはパソコン購入代金が含まれます。　※学費等は、やむを得ず変更する場合があります。

年間経費［高校］（2026年度 予定）

年	コース	授業料	管理維持費	生徒会費	学年費	旅行積立金	卒業積立金	父母会費	合計
1年	進 学	480,000	96,000	9,600	319,000	220,000	–	24,000	**1,148,600**
	特 進	480,000	96,000	9,600	357,000	220,000	–	24,000	**1,186,600**
	イノベーションリーダーズ	480,000	96,000	9,600	420,000	220,000	–	24,000	**1,249,600**
	ダブルディプロマ	1,140,000	96,000	9,600	345,000	220,000	–	24,000	**1,834,600**
2年	進 学	480,000	96,000	9,600	121,000	249,900	–	24,000	**980,500**
	特 進	480,000	96,000	9,600	192,000	249,900	–	24,000	**1,051,500**
	イノベーションリーダーズ	480,000	96,000	9,600	240,000	249,900	–	24,000	**1,099,500**
	ダブルディプロマ	1,140,000	96,000	9,600	173,000	249,900	–	24,000	**1,692,500**
3年	進 学	480,000	96,000	9,600	130,000	–	33,000	24,000	**772,600**
	特 進	480,000	96,000	9,600	207,000	–	33,000	24,000	**849,600**
	イノベーションリーダーズ	480,000	96,000	9,600	250,000	–	33,000	24,000	**892,600**
	ダブルディプロマ	1,140,000	96,000	9,600	208,000	–	33,000	24,000	**1,510,600**

※ダブルディプロマコース授業料　日本分：480,000 円　カナダ分：660,000円
※ダブルディプロマコースは、夏に希望者向けに５週間のホームスティが行われます。（別途費用がかかります）
※高校１年生学年費にはパソコン購入代金が含まれます。　※学費等は、やむを得ず変更する場合があります。

本校のサポートシステム

- 高校入学時、公益財団法人東京都私学財団の入学支度金貸付制度（昨年度20万円）があります。入学後に利用可能な各種奨学金制度があります。
- 本校では、家計支持者の失職、倒産、破産、死亡などの事由により、入学後に家計状況が急変し就学が困難になった場合の「学費特別免除制度」（授業料のみ最大1年）を設けております。

国のサポート（就学支援金）について

高校在学時には、申請により年額118,800円から396,000円が支給されます。（予定）

都のサポート（授業料軽減助成）について

中学在学時には申請により都内にお住まいの世帯に年額100,000円が支給されます。高校在学時には申請により都内にお住まいの世帯に年額94,000円から371,200円が支給されます。（予定）